

**既成住宅団地に関する基礎調査及び住環境評価手法の検討業務公募型プロポーザル
提案書評価基準**

1 審査資料

- (1) 企画提案書
- (2) 業務委託見積書

2 評価基準

次の評価基準に基づき得点方式で各委員が採点し、評価点の合計が最も高い提案を採用する。
なお、合計点が満点（100点×委員数）の6割に満たない提案は選定しない。（最低基準）

評価項目		評価基準	配点	係数	点数
1 実施方針		本業務の目的を十分に理解した上で、目的に沿った実施方針（基本的な考え方、業務のポイント等）が示されているか。	4	2	8
2 提案 内容	既成住宅団地の基礎情報のデータ整備	収集・整備する情報は業務目的の達成に有益な内容が提案されているか。	4	4	16
		収集・整備する情報の確からしさや入手先が明確となっているか。	4	2	8
	既成住宅団地の住環境評価手法の検討	本県が重視する視点（集約型都市構造の形成及び子育て世帯が理想とするライフスタイルの実現）を考慮した有効な評価手法が提案されているか。	4	6	24
	既成住宅団地における住環境の課題の抽出及び対応事例の収集	課題抽出に有効な調査手法が提案されているか。	4	3	12
業務目的の達成に向けた課題の整理方法が示されているか。		4	2	8	
3 実施体制		担当者や責任者が具体的に示され、業務を確実に履行できる組織体制となっているか。	4	2	8
4 業務実績		類似又は関連する業務の経験や知見が豊富で、本業務を効果的に遂行する十分な実績を有しているか。	4	3	12
5 見積金額		配点×（最低提案見積額） / （提案見積額） ※小数点以下四捨五入	4	1	4
評定点合計					100

【評定表】

点数	0	1	2	3	4
評価	劣っている	やや劣っている	中程度である	やや優れている	優れている